



室小だより

茅ヶ崎市立室田小学校
令和元(2019)年12月号
校長 大越 敏孝

日が暮れるのが早くなり、朝晩の冷え込みも厳しくなってきました。西昇降口前の桜の葉も落ち、登校後の5年生有志が落ち葉を掃いてくれています。朝の嬉しい風景です。遠足やキャンプなどさまざまな行事が続いた秋。「学校へ行こう週間」には、のべ1,000人を超える保護者・地域の方々にご来校いただきました。ありがとうございました。そして、次の大きな行事は、12月6日(金)に開かれる「室田学習発表会」です。今までの学習で学びわかったことを児童が表現し発表します。子どもたちが互いに協力し準備をして、わかりやすく工夫した発表するだけでなく、異学年の児童の交流も大切な目的にした発表会です。地域や保護者の皆様の参観もお待ちしております。

さて、後期前半も残り3週間となりました。12日(木)からは個別面談も始まります。学校での学習や生活の様子を保護者の皆様と共有し、今後のお子さんの成長につなげていきたいと考えています。年末のお忙しい時期ですが、有意義な時間にしたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

5年キャンプ「足柄ふれあいの村」(11月21・22日)

今年のみあては「主体的に行動しよう」。グループごとに茅ヶ崎駅を出発。小田原駅で乗り換えて晴天の大雄山駅に到着。その後、グループで声をかけ合い、励まし合いながら、長い上り坂を1時間程歩いて、足柄ふれあいの村に笑顔で到着することができました。村内の木を探すウォークラリーの後はカレー作り。一人ひとりが自分の役割を果たそうと頑張っており、おいしいカレーを食べることができました。キャンプファイヤーはゲームやダンスで大いに盛り上がり、楽しい思い出ができました。残念ながら2日目は朝から雨。グループごとにゆったりとレクリエーションをして楽しむことができました。



4年「茅ヶ崎寒川地区小学校音楽会」(11月22日)



第65回茅ヶ崎寒川地区小学校音楽会に室田小の代表として4年生が出演し、「レッツ テイク ア チャンス」を2部合唱で披露しました。この音楽会に向けて、11月1日にはこの曲を作詞・作曲された西澤健治先生にお越しいただきました。この曲ができるまでのエピソードやこの曲への思いを、4年生に優しく伝えていただきながらご指導いただきました。そして、「室田小だけのレッツ テイク ア チャンスを作ろう」と、児童と西澤先生のみんで考え、曲の最後をアレンジして自分たちだけの最高の曲が出来上がりました。

発表会では4年生のこの曲への想いや気持ちがかもったすてきなハーモニーが、市民文化会館大ホールいっぱい響きました。当日は、雨風が強く寒い日でしたが、そんな天気を吹き飛ばすような、さわやかで希望に満ちた歌声で、すばらしい合唱でした。



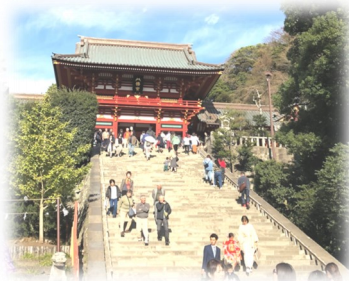
1年遠足「生命の星地球博物館」(11月8日)



博物館の説明を聞いた後、クラスごとに見学しました。ほぼ貸し切り状態だったこともあり、ゆったりと見学できました。

大きな恐竜の骨格標本に驚いたり、動物などの標本を間近に見たり、アンモナイトなどの化石を何度もさわったりして、体で感じ取りながらの見学ができました。

6年「鎌倉学習」(11月18日)



鎌倉をテーマに自分が調べたことを決め、実際に見て触れて学ぶ一日となりました。この日まで見学時間や移動時間を考え、グループで計画し準備してきました。当日は、道に迷わず、スケジュール通りに見学するように、メンバーで相談しながら行動していました。鎌倉のことを知るだけでなく、友人と協力する良さも感じる機会となりました。

2年遠足「新江ノ島水族館」(11月15日)



大水槽でゆっくりと泳ぐ大きなエイやサメ。スイミーを思わせるイワシの群れに見入っていました。

きれいなクラゲや様々な魚を見たり、直接ネコザメに触れる体験をするなど、海の生き物に親しむことができました。

ユーモラスで頭のいいアシカと高々とジャンプするイルカのショーを見た後は、観覧スタンドお楽しみのお弁当タイム。昼食後は、館内をもう一回りと水族館を堪能した一日でした。